

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 株式会社トリドリ 上場取引所 東
コード番号 9337 URL <https://toridori.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長CEO （氏名）中山 貴之
問合せ先責任者 （役職名）取締役CFO （氏名）森田 一樹 TEL 03-6892-3591
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	3,955	27.6	3,633	28.0	531	71.1	532	77.3	370	82.6
2024年12月期第3四半期	3,099	39.5	2,838	34.1	310	267.0	300	270.3	202	151.2

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 423百万円（72.6％） 2024年12月期第3四半期 245百万円（204.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	112.74	109.75
2024年12月期第3四半期	64.61	62.57

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	6,631	1,895	27.1
2024年12月期	4,841	1,490	29.3

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 1,796百万円 2024年12月期 1,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,600	31.0	5,100	30.3	750	65.0	700	59.9	400	54.6
										122.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	3, 295, 000株	2024年12月期	3, 276, 520株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	24株	2024年12月期	24株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	3, 282, 174株	2024年12月期 3 Q	3, 135, 646株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年11月12日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定であり、当日使用する決算説明資料はTDnetで同日開示しております。

また、この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調を維持いたしました。企業による積極的な賃上げや設備投資の動きがみられる一方、エネルギー価格や食料品価格の高止まりが続き、家計の実質購買力の回復は鈍い状況にあります。

また、円安基調の長期化や原材料価格の上昇に伴い、企業のコスト負担は依然として高水準で推移しております。こうした中、観光需要やサービス消費が堅調に推移し、国内景気は総じて緩やかな改善を続けております。

このような経済環境の下、当社グループが属するマーケティング業界、特にインターネット広告市場は、引き続き堅調に成長しております。2024年の国内インターネット広告市場規模は、前年比約9.6%増の3兆6,517億円

(注) となり過去最高を更新いたしました。2025年においてもこの成長基調は継続しており、SNS広告や動画広告を中心に堅調な推移を示しております。特に、リテールメディア広告の拡大や生成AIを活用した広告クリエイティブの自動生成、パーソナライズ配信などの新技術の普及が進み、広告主の間で導入が広がっております。これにより、インターネット広告は企業のマーケティング戦略において、より中核的な役割を担うようになっております。

第3四半期においては、AIを活用したターゲティングや自動入札の高度化がさらに進展し、広告効果をリアルタイムで最適化する運用モデルが浸透してきております。また、SNS上での短尺動画を活用したブランドコミュニケーションが活発化しており、特にInstagram ReelsやTikTokを活用した縦型動画広告の出稿が増加しております。小売業、エンターテインメント業界、サービス業を中心に、オンライン上での購買行動データを活用したクロスメディア施策の重要性も高まっております。

さらに、インフルエンサーマーケティング市場においても拡大が続いております。企業のブランド認知向上や購買行動促進を目的とした活用が定着しており、特にフォロワーとの信頼関係を重視するマイクロインフルエンサーの起用が増加傾向にあります。マイクロインフルエンサーはメガインフルエンサーに比べ高いエンゲージメント率を示す傾向にあり、費用対効果の面からも注目が高まっております。加えて、AIを活用したインフルエンサー分析やマッチング技術の精度向上が進み、データドリブンなキャンペーン設計を可能にするなど、広告主のROI最大化を支援する取り組みが広がっております。

このような事業環境の下、当社グループは、『「個の時代」の、担い手に。』というミッションを掲げており、InstagramやYouTube、TikTokなどのSNS（ソーシャルネットワークサービス）上で活動する多様なインフルエンサーを支援しております。インフルエンサーの価値を最大化し、企業・消費者・インフルエンサー、誰もが手軽にSNSの力を享受できる世界を実現することを目指しております。

これまで、インフルエンサーマーケティングプラットフォームサービス「toridori base」、成果報酬型広告サービス「toridori ad」、及びタイアップ広告サービス「toridori promotion」などの複数のインフルエンサーマーケティングサービスを展開して参りました。

今後の中長期的な成長戦略としては、①「toridori base」を中心としたプロダクト領域の拡大、②中堅・大手企業をターゲットにしたマーケティングパートナー領域の強化、及び③インフルエンサーデータベースの価値最大化を基本方針として掲げております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の取扱高は6,753,797千円（前年同四半期比+8.6%）、売上高は3,955,487千円（同+27.6%）、売上総利益は3,633,326千円（同+28.0%）、営業利益は531,597千円（同+71.1%）、経常利益は532,916千円（同+77.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は370,036千円（同+82.6%）となりました。

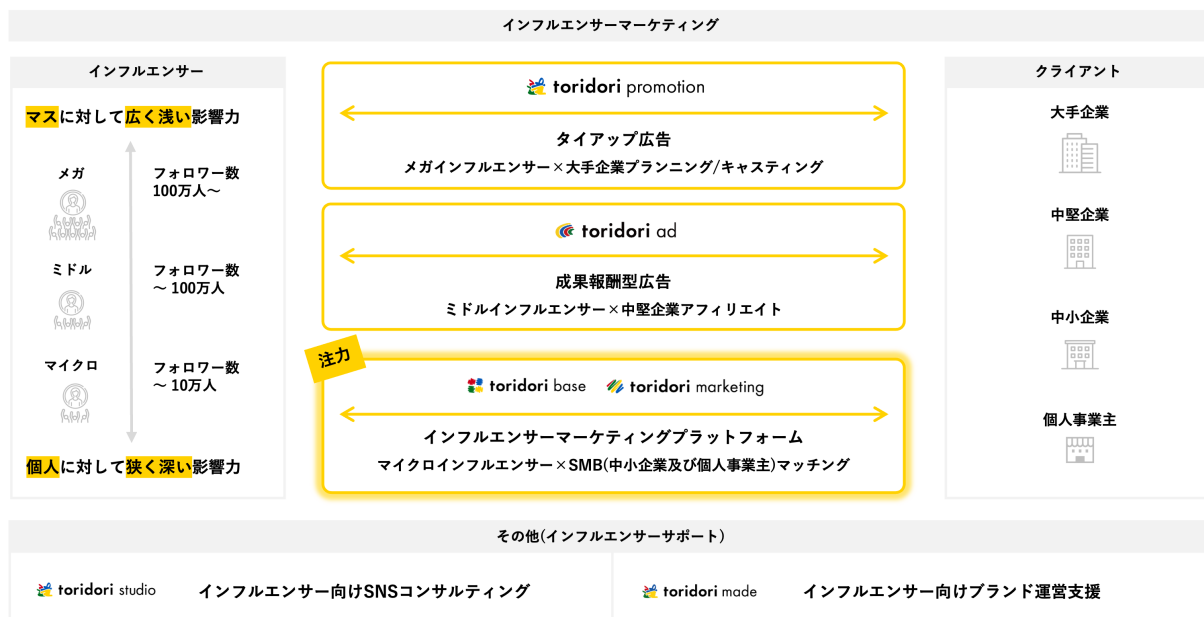
なお、当社グループはインフルエンサー・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載は行っておりません。

(注) 株式会社電通「2024年 日本の広告費」

(当社グループの事業の内容)

当社グループは下図の領域において、インフルエンサー支援サービスを行っております。各サービスの内容は以下の通りであります。

事業全体



(サービス別売上総利益)

当社グループは、売上総利益を重要な指標として捉えており、サービス別売上総利益は以下のとおりであります。なお、当社グループが提供するサービスについては、「toridori base」を中心とした「プロダクト領域」と、「toridori base」以外の「マーケティングパートナー領域」として区分しております。

(単位：千円)

会計年度	四半期	プロダクト領域	マーケティング パートナー領域	合計
2022年12月期	第1四半期	89,647	284,579	374,226
	第2四半期	135,316	286,519	421,835
	第3四半期	198,377	341,777	540,154
	第4四半期	221,913	325,529	547,442
2023年12月期	第1四半期	287,463	296,327	583,790
	第2四半期	437,452	306,815	744,267
	第3四半期	510,285	278,054	788,339
	第4四半期	589,868	326,316	916,184
2024年12月期	第1四半期	622,836	246,460	869,296
	第2四半期	673,120	267,311	940,431
	第3四半期	674,460	353,844	1,028,305
	第4四半期	709,281	367,631	1,076,912
2025年12月期	第1四半期	743,958	282,792	1,026,751
	第2四半期	831,710	442,751	1,274,462
	第3四半期	980,809	351,302	1,332,112

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末より1,789,392千円増加し、6,631,332千円となりました。これは主に、棚卸資産が84,535千円、のれんが62,831千円減少した一方で、現金及び預金が599,938千円、前払金が906,015千円、投資その他の資産が234,554千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より1,384,644千円増加し、4,736,102千円となりました。これは主に、契約負債が165,516千円減少した一方で、借入金が982,055千円、預り金が473,715千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より404,747千円増加し、1,895,230千円となりました。これは主に、利益剰余金が370,036千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年2月13日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,578,342	2,178,281
売掛金	906,280	905,501
棚卸資産	108,564	24,028
前払金	822,688	1,728,704
その他	162,183	135,380
貸倒引当金	△10,382	△10,031
流動資産合計	3,567,677	4,961,865
固定資産		
有形固定資産	44,417	61,486
無形固定資産		
のれん	693,106	630,275
その他	123,558	329,970
無形固定資産合計	816,665	960,246
投資その他の資産	413,180	647,734
固定資産合計	1,274,263	1,669,467
資産合計	4,841,940	6,631,332
負債の部		
流動負債		
買掛金	744,477	901,684
短期借入金	700,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	370,342	562,709
未払金	216,355	189,111
未払法人税等	88,958	26,492
契約負債	218,696	53,179
預り金	91,498	565,213
その他	212,989	220,715
流動負債合計	2,643,318	3,819,107
固定負債		
長期借入金	678,355	868,043
繰延税金負債	3,141	2,513
資産除去債務	26,643	45,111
その他	—	1,327
固定負債合計	708,139	916,994
負債合計	3,351,457	4,736,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	89,626	93,692
資本剰余金	936,360	940,398
利益剰余金	392,473	762,510
自己株式	△57	△57
株主資本合計	1,418,403	1,796,543
新株予約権	986	17,205
非支配株主持分	71,092	81,481
純資産合計	1,490,482	1,895,230
負債純資産合計	4,841,940	6,631,332

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年9月30日)
売上高	3,099,694	3,955,487
売上原価	261,661	322,161
売上総利益	2,838,033	3,633,326
販売費及び一般管理費	2,527,252	3,101,728
営業利益	310,780	531,597
営業外収益		
受取利息	135	6,182
受取手数料	1,780	2,361
補助金収入	—	21,751
その他	227	1,752
営業外収益合計	2,144	32,048
営業外費用		
支払利息	11,985	29,799
その他	294	929
営業外費用合計	12,279	30,729
経常利益	300,645	532,916
税金等調整前四半期純利益	300,645	532,916
法人税、住民税及び事業税	55,217	99,149
法人税等調整額	—	10,136
法人税等合計	55,217	109,286
四半期純利益	245,427	423,629
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,829	53,592
親会社株主に帰属する四半期純利益	202,597	370,036

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年9月30日)
四半期純利益	245,427	423,629
四半期包括利益	245,427	423,629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	202,597	370,036
非支配株主に係る四半期包括利益	42,829	53,592

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、インフルエンシ・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年9月30日)
減価償却費	13,040千円	42,026千円
のれんの償却額	29,621	62,831